

添付資料①

事故発生箇所 航空写真



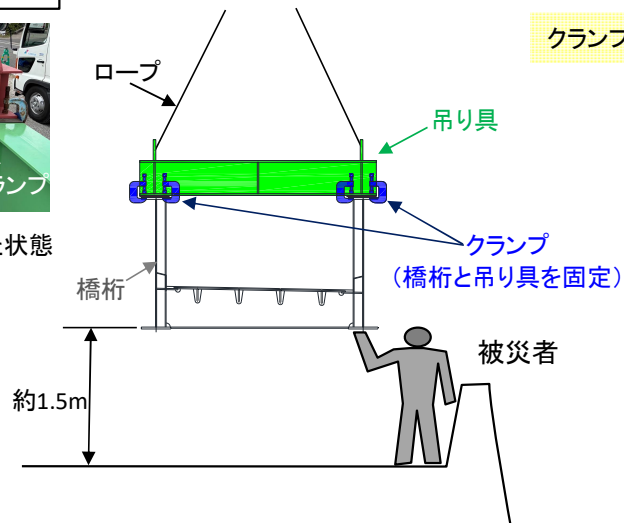
被災までの流れ(断面図)



橋桁と吊り具をクランプで固定した状態

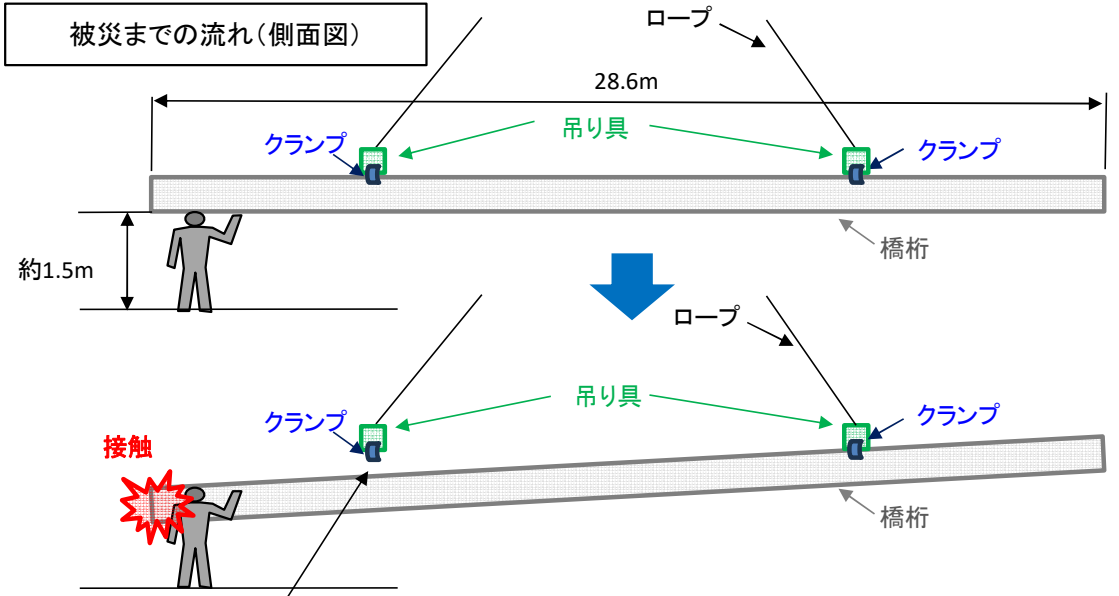


クランプ

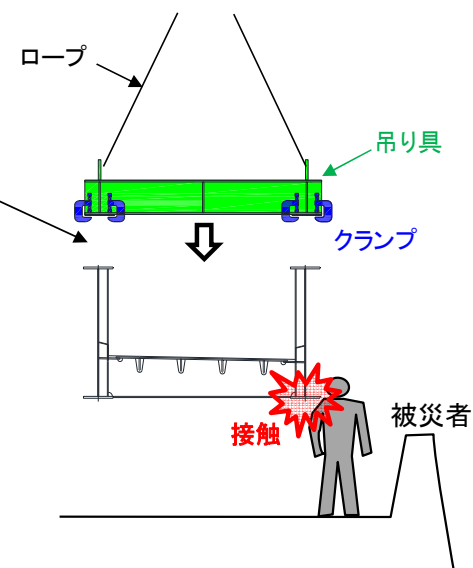


クレーンで吊り上げた際に判明した橋桁下面の塗装の補修漏れ箇所について、被災者は橋桁を吊り上げた状態で塗装補修を行っていた。

被災までの流れ(側面図)



クランプが外れ橋桁が傾く

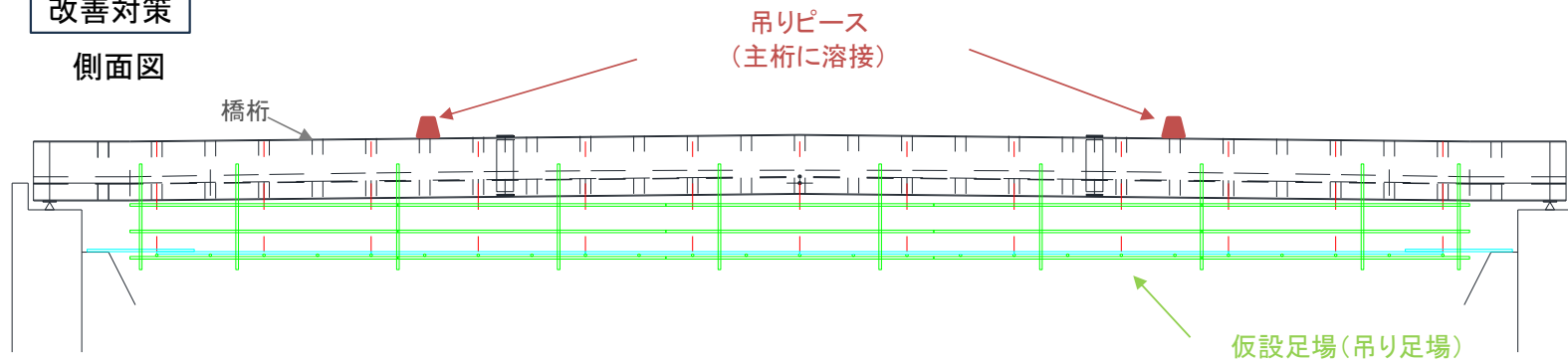


橋桁と吊り具を固定したクランプ(固定金具)が外れたため、傾いた橋桁が被災者と接触し背骨・股関節・足・足首・踵を骨折した。

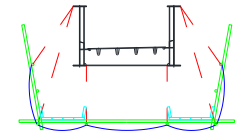
添付資料②

改善対策

側面図



断面図



仮設足場(吊り足場)を設置し、塗装補修を行う。

吊りピース(イメージ)



吊り足場(イメージ)



【改善対策】

- ・橋桁架設後に仮設足場を設置し、橋桁下面の塗装補修を行うよう作業手順を変更した。
- ・橋桁に吊りピースを溶接し、安全に吊り上げることができるよう施工方法を見直した。
- ・吊り荷の下に立ち入らない、クレーンの作業方法に定めのない作業が発生した場合は作業方法を見直した上で作業を行うなど工事関係者全員に対し安全教育を実施した。